学校番号	T3009

令和8年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	１単位	年次	４年次
使用教科書	高等学校　倫理（第一学習社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人間のあり方生き方を学び考える科目です。人間とは何か、皆さんの年頃の青年期とはどういう時期なのか、どういう大人になればいいのか、いかに生きていけばいいのかなど、難しい問題がたくさんあります。有名な哲学や宗教を学ぶ中で、これからの人生に役立つことを見つけられればと思っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古今東西の先人たちの概念や理念を理解し、人間のあり方生き方の情報をまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
よりよく生きる自己の生き方を思索し、現代的諸課題について思考し、説明したり対話する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	青年期における事故形成や人間としての在り方生き方、現代の倫理的課題などに関した基本的な事柄を他者と共に生きる自己の確立の課題として理解し、現代の倫理的課題に関して様々な資料を収集、整理し、情報を主体的に選択している。	他者と生きる自己の確立にうちて広く課題を発見し、人間の存在や価値、現代の倫理課題などについて多面的・多角的に探究しようとし、良識ある公民としての広い立場に立つことで、主体的かつ公正な判断をしている。	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を高めており、人格形成や自己形成の確率に務める実践的意欲をもち、倫理的な諸課題についての探究的な態度を身につけ、人間としての在り方生き方への自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	人間の心と自己形成	・人間とは何か ・人間の心の在り方 ・自立して生きる主体	a:青年期の不安や悩みなどが、人生観や価値観の形成が必要であることを理解する。 b:青年期の意義と課題を多面的・多角的に考察し、探究するとともに、その結果を適切に表現している。 c:青年期の意義と課題に対する関心を高め、他者とともに生きる自己の生き方を考えようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査 発問評価	発問評価 授業態度
	人間の存在や価値と宗教	・ギリシアの思想 ・ユダヤ教とキリスト教 ・イスラーム ・仏教 ・中国の思想	a:ギリシア思想、キリスト教、イスラーム、仏教、中国思想などの基本的な考え方を理解している。 b:ギリシア思想、キリスト教、イスラーム、仏教、中国思想などを手がかりに、人間としてのあり方生き方を考察している。 c:人間の存在や価値に関わる課題を意欲的に考えようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査	発問評価 授業態度
	人間のあり方と社会	・ルネサンス ・宗教改革 ・経験論と合理論 ・社会契約説 ・功利主義 ・社会主義 ・実存主義	a:歴史の中における思想の内容とその変遷を理解している。 b:現代にいたる西洋思想を手がかりに、他者とともに生きる自己の生き方を考え、表現している。 c:現代に生きる人間が直面する諸課題に対する関心を高めている。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査 発問評価	授業プリント 発問評価 授業態度
後期	現代の人間と社会思想	・心の深層と無意識 ・生の哲学 ・フランクフルト学派 ・構造主義 ・正義と社会	a:歴史の中における思想の内容とその変遷を理解している。 b:現代にいたる西洋思想を手がかりに、他者とともに生きる自己の生き方を考え、表現している。 c:現代に生きる人間が直面する諸課題に対する関心を高めている。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査 発問評価	授業プリント 発問評価 授業態度
	国際社会に生きる日本人	・日本の風土と伝統 ・日本仏教 ・日本儒学 ・国学 ・幕末から明治の思想 ・近代日本の思想	a:日本の風土や伝統、仏教や儒教、西洋からの外来思想の受容について、その考え方を理解している。 b:日本人にみられる人間観、自然観、宗教観などの特質について多面的・多角的に考察している。 c:日本の伝統への関心を高め、国際社会に生きる日本人としてのあり方生き方を考えようとしている。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査 発問評価	授業プリント 発問評価 授業態度
	現代の諸課題と倫理	・生命倫理 ・地球環境の問題 ・科学技術の進展 ・福祉の向上 ・文化と宗教の影響 ・国際平和	a:今日の生命倫理や環境倫理の諸課題についての知識を身につけている。 b:現代社会に生きる人間としての自己の在り方生き方を考察し、それを適切に表現している。 c:現代の倫理的課題から、関心のある問題を選択し、自己の課題とつなげて意欲的に探究している。	定期考査 小テスト	授業プリント 定期考査 発問評価	授業プリント 発問評価 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度